

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑨コスメ構想のPR

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。

取り組みの内容や成果を、全国へ発信しています。

●地産素材活用商品を全国にPR！

2月8日～10日に東京ビッグサイトで開催された「健康博覧会」で、JCCブースを出展し、ツバキ油や白イチゴといった唐津産の素材を使って開発された化粧品を紹介しました。訪れた企業からは、唐津のコスメビジネス環境や、原料から商品になるまでの地域の特徴をいかした物語に、高い関心が寄せられました。



●市内のコスメ企業が講演！

展示会期間中に開催されたビジネスセミナーに市内のコスメ企業2社が登壇し、自社の成功体験や地域と連携したSDGsの取り組みなど唐津での活動内容を、集まった美容健康関連企業に講演しました。

こういった活動をきっかけにコスメティック構想の認知度が高まることで、唐津・玄海地域へのさらなる美容健康関連企業の集積につながることを期待されます。



☎ コスメティック産業課(☎53-7148)

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑩化粧品について学ぼう

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。

化粧品や化粧品ができるまでの背景について、学生が楽しんで学べる機会を提供しています。

●高校生・大学生のための化粧品の世界～化粧品の科学をのぞいてみよう～

2月19日、JCCによる高校生・大学生向けの化粧品シンポジウムを開催しました。大学での化粧品教育や普段の生活に役立つ情報など、化粧品について分かりやすい講演が行われました。当日は、webを含め全国から100人を超える参加があり、将来化粧品の仕事をしてみたいとの声も多く聞かれました。唐津や県内で化粧品を学ぶ学生が増えることが期待されます。



●職業講話・体験学習～市立第五中学校～

3月8日、第五中学校2年生の総合的な学習の時間で、コスメティック構想についての職業講話・体験学習を行いました。JCCと株式会社Retocosが講師として参加し、JCCが唐津でのコスメ事業の紹介、Retocosが地産の甘夏を使った手指消毒スプレー・フレグランススプレーの制作体験を行いました。生徒たちは実際に体験することで楽しみながら、地元唐津の仕事を学んでいる様子でした。



☎企業立地課(☎53-7148)

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑩ネロリ(ミカン)の花摘み

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。唐津産ミカンの花が、化粧品の原料になっていることを知っていますか？

●ネロリ(ミカン)の花を摘んでみよう！

5月3日と4日に市内のミカン畑で、化粧品の原料となるミカン花の花摘み体験が行われました。当日は高校生や地域の人たちなど合わせて70人ほどが参加し、2日間で約30kgの花を摘み取りました。摘み取った花は、市内の化粧品工場でスキンケア化粧品の原料として使われます。

みなさんに実際に体験してもらうことで、唐津の農産物やコスメ産業を知っていただくよい機会となりました。

ネロリって何？

かんきつ類の花から採れる希少で高価な精油のこと。



▲ミカン花のさわやかな香りが楽しめるのは、1年間で数日のみ。とても貴重です。



▲白い花やつぼみを、ひとつずつ摘み取ります。



▲たくさん集まりました！

問企業立地課(☎53-7148)

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑫香水工場がニューオープン!

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。市内コスメサプライチェーン※の一角を担う新しい工場が完成しました。



●有限会社ルズの唐津工場がオープンしました!

令和3年2月に市と進出協定を締結した有限会社ルズが、浜玉町に唐津工場を新設し、操業を開始しました。唐津工場では香水を中心とした化粧品の製造が行われます。唐津では初の香水製造企業の進出です。唐津のコスメ産業や地域社会への貢献、経済の発展に寄与していただけるものと期待しています。唐津工場の稼働により、すでに4人の新規地元雇用者が働いておられます。締結した協定に基づき、市は各種補助金の交付など優遇策を講じるとともに、今後も人材確保への協力など業務が円滑に行われるよう支援していきます。

※サプライチェーン…商品が生産されてから消費されるまでの一連の流れのこと



▲唐津工場の外観

☎企業立地課(☎53-7148)

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑬化粧品ができるまで

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」

私たちが毎日使う化粧品は、このようにしてつくられています。

●化粧品ができるまでの主な流れ



化粧品がつくられ消費者の手元に届くまでには多くの工程があり、それぞれに専門的な技術が求められます。

美容・健康産業の集積地を目指すには、これらのサプライチェーン^{*}に携わる多くのプレーヤー（企業や事業者）が必要です。地域経済を盛り上げ、雇用を生み出すために、市ではコスメ分野での企業誘致活動や、地産素材を化粧品の原材料にする取り組みを進めています。

☎企業立地課(☎53-7148)

※バルク……容器に充てんする前の化粧品の中身のこと

※サプライチェーン……製品の原材料が生産されてから、消費者に届くまでのプロセスのこと

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑭コスメ構想クイズ



唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。ここでおさらいのクイズです！何問正解できるか挑戦してみてください♪

<第1問>

これまでに化粧品や健康食品の原料として使用された唐津産素材は、どんなものがあるでしょうか？3つ答えてみよう！

ヒント 唐津がほこる果物や離島に自生する植物など

<第2問>

市のコスメ産業やJCCの活動紹介、唐津産・佐賀県産素材を使用した商品の展示・販売をしているギャラリーを「JCC〇〇〇〇〇〇〇ギャラリー」という。

ヒント カタカナ6文字。呉服町商店街にあります！

<第3問>

旧ペットボトルセンターを改修して整備された、石志にある「唐津コスメティックファクトリー」の愛称は何でしょうか？

ヒント アルファベット5文字。ファクトリーを英語で書くと…？

サガ ン ビューティ
SAGAn BEAUTYホームページにもヒントが載っているかも！？

ぜひ探してみてください。

クイズの答えは市報からつ10月号で！



サガ ン ビューティ
←SAGAn BEAUTY
ホームページ

問 企業立地課
(☎53-7148)

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑮コスメ構想クイズ(答え) 問 企業立地課(☎53-7148)

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。市報からつ9月号で掲載したクイズの答えはこちら！

<第1問> 答え：ミカン、椿、ホーリーバジル、白いちご、白いきくらげ、甘夏、グレープフルーツなど

これまでに、これらの唐津産素材が化粧品や健康食品の原料として使用され、商品は地元だけでなく全国的に販売されています。最近では、農水産物の利用していない部分も化粧品の原料にできないか、新たな素材の探索を進めています。



<第2問> 答え：JCCポップアップギャラリー

コスメ構想やJCCの活動紹介のほか、唐津産の身近な素材で作ったこだわりの商品を展示・販売しています。地元ならではのコスメをぜひ試してみませんか？

問 JCCポップアップギャラリー (☎79-6015)
ところ 刀町1516番地 (呉服町商店街)
とき 10:00 ~ 18:00 (定休日：毎週火曜日)



↓ 最新情報はこちら ↓



JCCPOPUPGALLERY
Instagram



Facebook

<第3問> 答え：FACTO^{ファクト}

休眠施設となっていた旧ペットボトルセンターを市がレンタル工場として整備し、進出企業の(株)クレコスが平成30年に「唐津コスメティックファクトリー」、愛称「FACTO」をオープンさせました。FACTOは原料の加工から製品化まで1か所で完結できるのが特徴のコスメ工場ですが、化粧品を作るだけではなく、市民や地元生産者との地域コミュニティの場としても活躍しています。



唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑯化粧品について学ぼう! 問 企業立地課(☎53-7148)

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。この地でコスメビジネスに取り組む人を増やすための活動を行っています。

●化粧品会社でのしごとを知ろう! ~高校生のみなさんが今できること~

8月8日、佐賀大学による高校生に向けた「化粧品科学」セミナーが開催されました。佐賀大学特任教授の徳留嘉寛とくだめよしひろさんと化粧品会社の商品企画担当者が登壇して、化粧品会社での仕事の面白さ、やりがい、学生時代にやっておくことなど話がありました。当日は唐津会場と佐賀会場で約150人の参加があり、たくさんの質問が飛びかうなど化粧品業界の魅力について興味深く学んでいるようでした。



●JCCコスメ・スタディツアー

8月22日、県内のコスメ研究施設を訪れ、研究者と交流する「スタディツアー」が開催されました。参加者は、佐賀県立九州シンクロトン光研究センターと佐賀県工業技術センター、佐賀大学化粧品科学共同研究講座を見学し、県内のコスメ研究環境について理解を深めていました。

県内には、コスメビジネスに取り組むためのすばらしい環境が整っています。



唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑰ダイエット&ビューティーフェア

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。全国に向けコスメ構想をPRしています。

●地産の美容アイテムを全国へ発信！

9月26日～28日に東京ビッグサイトで開催された「ダイエット&ビューティーフェア」でJCCブースを出展し、唐津産や佐賀県産の地産素材を使った化粧品や食品を紹介しました。また、会場で行われたビジネスセミナーには市内コスメ企業が登壇し、集まった参加者に向け唐津でのコスメビジネス環境についてPRしました。



●ジャパンメイド・ビューティアワード審査員賞受賞！

フェア期間中に発表された「第8回ジャパンメイド・ビューティアワード」で、市内企業2社の2商品が、インナービューティ部門で審査員賞を受賞しました。

地域の魅力ある美容アイテムを発掘し評価するこのアワードを受賞したことで、唐津産・佐賀県産コスメが全国、そして世界へとさらに発信されていくことが期待されます。



←加唐島^{つばき}椿油を使った
ドレッシング
(呼子町の企業)



←玄海町の甘草^{かんぞう}とキキョウを
使ったのど飴
(南城内の企業)

☎企業立地課 (☎53-7148)

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑱SAGAn BEAUTY WEEKEND

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。県民に向けたPRを行っています。

サガシビューティーウィークエンド ●SAGAn BEAUTY WEEKEND 2022開催！

10月23日、くすかぜ広場ARKS（佐賀市）にて、美と健康をテーマとしたイベント「SAGAn BEAUTY WEEKEND 2022」ビューティーマルシェが開催されました。

今年は、サステナブル素材を使ったナチュラルコスメをはじめ、メンズコスメや低糖質スイーツなどが大集合し、訪れた人たちは実際に見て触れて、自分にあったエシカルアイテムを見つけている様子でした。（当日は秋晴れのもと、約1,200人が来場！）

市内からは4つのコスメ関連企業がブースを出展し、県民に向けて唐津産コスメをPRしました。これからも、みなさんが地産コスメを身近に感じられる場や情報を発信していきます。



←ブースには唐津産コスメがいっぱい！



←玄海町産ハーブを使ったサシェづくり



↑HKT48宮崎^{みやざき}想^{その}乃さんのトークショー
※許可を得て撮影しています。

問 企業立地課 (☎53-7148)

唐津コスメティック構想ミニ講座 ⑯^{つばき}椿油の製造工程を見てみよう!

唐津・玄海地域を中心に、佐賀県に美容・健康産業の集積地をつくることを目指す「唐津コスメティック構想」。現在も数々の化粧品に活用されている唐津産の椿油が、どのようにして作られているか知っていますか?

☎ 企業立地課(☎53-7148)

●ひとつひとつ、丁寧に作られる^{かからしま}加唐島の椿油

加唐島は、島全域に約4万5千本の椿が自生していることから「椿の島」と言われています。農薬や化学薬品を一切使用せず管理・栽培された椿は、種の収穫から^{さくゆ}搾油までを島の人たちが手作業で行い、完成した椿油は島の特産品や化粧品原料として全国で取り扱われています。

日本の固有種である天然ヤブ椿のみを使用し、コールドプレス(非加熱^{あつさく}圧搾)で搾油をする点が、加唐島産椿油の特徴です。搾油後は、圧力をかけない自然落下方式で一滴ずつ時間をかけてろ過を行い、このろ過を3回繰り返すことで、混じり気の一切ない、オレイン酸やビタミンEが豊富に含まれた質の高い椿油が出来上がります。椿種の^{ざん}残さ(搾りかす)も商品へ活用されるなど、島の恵みを余すことなくいかす取り組みが進んでいます。

<9月上旬>



木になっている実を、島民の皆さんが手摘みで一つずつ収穫。

<10月~>



天日干しをし、自然に割れた殻の中から種を取り出します。

<1月中旬>



コールドプレスで搾油したあと、3回ろ過し、椿油が完成!

石けんや化粧水などの化粧品に

